



染付芙蓉手鳳凰文皿
日本 江戸時代中期



色絵五艘船文鉢
古伊万里
日本 江戸時代中期

Interinfluence in Ceramic Art of East and West



色絵花鳥文八角共蓋壺
柿右衛門
日本 江戸時代前期
重要文化財

陶磁 の 東西 交流



色絵紋章文皿
セーブル窯
フランス 18世紀



青花牡丹唐草文菱花皿
景德鎮窯
中国 元時代



色絵司馬温公畫湖文八角鉢
マイセン窯
ドイツ 18世紀

2024

1/12 **金** → 3/24 **日**

〔開館時間〕 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

〔休館日〕 毎週月曜日 ※ただし2月12日(月)は開館

〔入館料〕 一般700円、高・大生500円、中学生以下無料(ただし保護者の同伴が必要)

※障害者手帳をお持ちの方は200円引、その介護者1名は無料

※〈出光創業史料室〉のみのご利用は、一般・高・大生100円/中学生以下無料

〔主催〕 出光佐三記念美術館、出光美術館

※会期等を変更する場合があります

※皆さまに快適にお過ごしいただくため、ご入館にあたっていくつかのご協力をお願いしています。

あらかじめ当館ウェブサイトでご確認ください



色絵オランダ船文皿
景德鎮窯 中国 清時代

銀象嵌燭台
イラクまたはイラン
14世紀中期



出光美術館 門司

Idemitsu Museum of Arts, Moji

黄道十二宮文鉢
イラン 17世紀



色絵傘持美人文皿
古伊万里
日本 江戸時代中期



陶磁 の 東西交流



色絵樽乗西洋人物酒器
古伊万里
日本 江戸時代中期

エナメル彩装飾瓶
フランス 19世紀末期



珍しい造形や異国情緒溢れるデザイン。

陶磁器はバラエティーに富み、人々の生活を豊かにしてきました。

それらは地域の文化や風土に根ざすだけでなく

アジア、ヨーロッパと人々が交流を重ね

互いに美しい装飾や技術に惹かれあうことで

魅力的な文化も創造してきました。

日本や中国の陶磁、イスラーム陶器、マイセンやセーブルなど

東西の交流を通して生み出された陶磁器をご紹介します。

青花吉祥文扁壺
景德鎮窯
中国
清「大清乾隆年製」銘

藍釉色絵金彩瓶
イラン
伝カーシャーン
14世紀



青花葡萄唐草文綾花文皿
景德鎮官窯 中国 明・永楽時代

展覧会スケジュール [2023. 4 - 2024. 3]

「魅惑の唐三彩—シルクロードの恵み」2023年4月21日(金)→6月25日(日)

華やかな装飾、多色による鮮やかな色彩が特徴の唐三彩。中国陶磁を代表するやきもの一つです。唐時代(618-907)の王侯貴族たちの墓を彩る副葬品として主に作られた唐三彩ですが、シルクロードを通じた東西文化交流を象徴する美術作品としても高く評価されています。生き生きとした表情の人物や、砂漠やオアシスを歩んだであろう駱駝や馬の俑、西アジアから伝わった宝石や金銀器に影響を受けたうつわなど、唐三彩を中心に当時の国際色溢れる美の世界へ誘います。

「仏教美術へのいざない」2023年7月7日(金)→8月27日(日)

およそ2500年前にインドで生まれた仏教は、その後各地に伝播し、篤く信仰されました。そしてその教えは、受け容れられた地域、時代、そして宗派によって、多様な造形を生み出しました。仏教美術はアジアにおける美の根幹を形成するものとして、今なお人々の心をとらえて離しません。本展では、荘厳なる世界をあらわす密教、死後の安寧を希求する浄土教、修行による悟りを求めた禅宗など、その信仰のかたちに応じて創り上げられた美の世界をご紹介します。

「江戸絵画の華〈第1部〉若冲と江戸絵画」2023年9月15日(金)→10月29日(日)

「江戸絵画の華〈第2部〉京都画壇と江戸琳派」2023年11月10日(金)→12月24日(日)

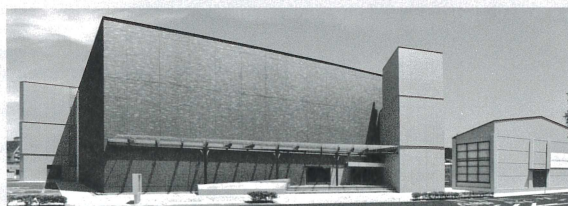
アメリカの日本美術コレクター、エツコ&ジョー・プライス夫妻(プライス財団)によって蒐集された作品の一部が、出光コレクションに加わりました。本展では、18世紀の京都画壇を鮮やかに彩った伊藤若冲(1716-1800)や円山応挙(1733-95)、さらに江戸琳派を導いた酒井抱一(1761-1828)の絵画など、この度里帰りを果たした作品の数々を、2期にわけてご覧いただけます。彼らが活躍した江戸時代は、日本絵画の歴史における爛漫のとき。まさに百花繚乱たる華やかな絵画の世界を、心ゆくまで堪能ください。

「陶磁の東西交流」2024年1月12日(金)→3月24日(日)

開催中

【当館の取り組み】

- ・館内は換気設備による十分な換気を行っています。
- ・施設内の清掃、消毒を強化し、お客様が手を触れられる箇所は定期的に消毒します。



【交通】

JR門司港駅より徒歩8分
(門司港レトロ地区内、レトロ駐車場前)
「北九州銀行レトロライン」は土・日・祝日の運行

出光美術館 門司

〒801-0853 福岡県北九州市門司区東港町2-3

※お車で越しの際は、周辺の駐車場をご利用ください

【TEL】093-332-0251

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、年末年始および展示替期間

【入館料】一般700円/高・大生500円

中学生以下無料(ただし保護者の同伴が必要)

※障害者手帳をお持ちの方は200円引、その介護者1名は無料

※〈出光創業史料室〉のみのご利用は、一般・高・大生100円/中学生以下無料

【URL】<http://s-idemitsu-mm.or.jp/>

Idemitsu Museum of Arts, Moji

2-3, Higashi-minatomachi, Moji-ku, Kitakyūshū-shi, Fukuoka, 801-0853

【TEL】093-332-0251

【Open】10:00a.m.-5:00p.m.(Entrance Until 4:30p.m.)

【Closed】Monday (The museum will be open when Monday is a national holiday.), the year-end and New Year's holidays, and for change of exhibits.

【Admission】

Adults ¥700/High School & University Students ¥500

Junior High School Students or Younger: Free (with Parent or Guardian)

*¥200 Discount (for Persons with Disability

(with Presentation of the Physical Disability Certificate and Free Admission for 1 Caretaker).

【URL】<http://s-idemitsu-mm.or.jp/>